

2025 年 10 月 15 日

2024 年度のスチール缶リデュース率**1 缶当たり 10.06% (3.27g/缶) の軽量化を実現**

- 自主行動計画 2025 の目標「1 缶当たり重量 9%の軽量化」を達成しています。

< 自主行動計画2025概要 >

- 基準年度：2004 年度、目標年度：2025 年度
- 目標「目標年度に、基準年度比重量 9%の軽量化を目指す」
- 基準年度(2004 年度)の 1 缶当たり重量：35.50g

容器包装の素材に係るリサイクル八団体は、2005 年 12 月に「3R推進団体連絡会」を結成、3R推進に向けた「事業者による自主行動計画」を策定し、2006 年 3 月 28 日に公表しました。

これを受け、スチール缶製造の企業で構成する日本製缶協会は、2006 年 6 月「スチール缶軽量化推進委員会」を立ち上げ、スチール缶の軽量化の取り組みを開始しました。

《スチール缶リデュース率算出の概要(調査主体は日本製缶協会)》

- ・ 軽量化の研究・実用化はスチール缶全般を対象に推進。
- ・ リデュース率算出の対象は、生産数においてカバー率が 85%以上を占める主要 5 缶型とする。
- ・ 主要 5 缶型：160ml 缶、200ml 缶、250ml 缶、280ml 缶、350ml 缶
- ・ 2024 年度主要 5 缶型のカバー率は 91.9%
- ・ 集計調査は、第三者機関にて実施

詳細については、次頁の「スチール缶のリデュース(軽量化)に関する実績(2024 年度)」をご参照ください。

.....
< 本件に関するお問い合わせ先 >

スチール缶リサイクル協会 担当：事務局 外園(ほかぞの)

電話：03-5577-2241 FAX：03-5577-2242

E-mail アドレス：recycle@steelcan.jp